

各 位

会社 名 酒井重工業株式会社 代表者名 代表取締役社長 酒井 一郎 コード番号 6358(東証 第1部) 問合せ先 取締役管理部長 渡辺 秀善 TEL 03-3434-3401

(訂正)「平成 16 年 3 月期決算短信 (連結)」及び「平成 16 年 3 月期個別財務諸表の概要」の 一部訂正に関するお知らせ

平成 16 年 5 月 27 日に発表致しました「平成 16 年 3 月期決算短信 (連結)」及び「平成 16 年 3 月期個別財務諸表の概要」につきまして、内容に一部訂正がありましたので、下記のとおり訂正致します。

記

1. 訂正理由

平成18年3月期以前に行なわれていた「確定受注案件の早期売上計上」という不適切な会計処理に対して、業績計上の期間帰属のズレを過年度に亘って調整し、過去5期間(連結・個別)の決算短信並びに過去3期間(連結・個別)の中間決算短信を正しく訂正するものです。

2. 訂正内容

「平成 16 年 3 月期決算短信 (連結)」及び「平成 16 年 3 月期個別財務諸表の概要」の以下の箇所を訂正致します。 尚、訂正箇所を含むページについては、訂正前と訂正後をそれぞれ添付し、訂正箇所には二重下線を付して表示 しております。

平成 16 年 3 月期決算短信 (連結)

1ページ

1. 平成 16年3月期の連結業績(平成 15年4月1日~ 平成16年3月31日)

(1)連結経営成績

【訂正前】

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %
16年3月期	<u>14,280</u> <u>2.2</u>	<u>347</u> -	<u>53</u> <u>333.7</u>
15年3月期	<u>13.973</u> <u>3.6</u>	<u>26</u> -	<u>12</u> -

		当期純利益	1 株当たり 当期純利益	潜在株式調整 後 1 株当たり 当期純利益	株主資本 当期純利益率	総資本 経常利益率	売上高 経常利益率
		百万円 %	円 銭	円 銭	%	%	%
16	年3月期	<u>79</u> -	<u>1.86</u>	-	<u>0.5</u>	0.2	<u>0.4</u>
15	年3月期	<u>214</u> -	5.03	-	<u>1.3</u>	<u>0.0</u>	<u>0.1</u>

(注) 期中平均株式数(連結)

16年 3月期

無

42.512.299株 15年 3月期

42.557.334.株

会計処理の方法の変更

売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

【訂正後】

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %
16年3月期	<u>14.326</u> <u>2.8</u>	<u>362</u> -	<u>69 -</u>
15年3月期	<u>13.930</u> <u>3.4</u>	<u>12</u> -	<u>1</u> -

	当期純利益	1 株当たり 当期純利益	潜在株式調整 後 1 株当たり 当期純利益	株主資本 当期純利益率	総資本 経常利益率	売上高 経常利益率
	百万円 %	円 銭	円 銭	%	%	%
16年3月期	<u>94</u> -	<u>2.22</u>	-	<u>0.6</u>	0.2	<u>0.5</u>
15年3月期	<u>227</u> -	5.35	-	<u> </u>	0.0	0.0

(注) 期中平均株式数(連結)

16年 3月期 <u>42.513.148</u>株 15年 3月期

42.559.500株

会計処理の方法の変更

売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

(2)連結財政状態

【訂正前】

	EH)								
		総資産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり株主資本				
		百万円	百万円	百万円	円 銭				
	16年3月期	<u>27,762</u>	16,662	60.0	<u>392.04</u>				
	15年3月期	<u> 26,810</u>	<u>16.127</u>	<u>60.2</u>	<u>379 27</u>				
((注)期末発行済株式数(連結) 16年3月期 42,501,102株 15年3月期 42,523,336株								

【訂正後】

	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	円 銭
16年3月期	<u>27.763</u>	16,662	60.0	<u>392.05</u>
15年3月期	<u> 26.791</u>	<u>16,113</u>	<u>60.1</u>	<u>378 92</u>

(注)期末発行済株式数(連結) 16年3月期 15年3月期 42.501.102 株 42.523.336 株

4ページ

3 . 経営成績及び財政状態 (1)経営成績 連結比較区分別売上表

【訂正前】

ш	期別		度	前連結会計年度			
	733	「自 平成15年4」		[自 平成14年4月1日] 至 平成15年3月31日]		前年比	
区 分		L至 平成16年3					
		金額	構成比	金 額	構成比	金額	比率
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
建設機械	国内	<u>9,517</u>		9,804		286	2.9
	海外	3,965		3,226		739	22.9
	計	<u>13,483</u>	94.4	<u>13,031</u>	<u>93.3</u>	<u>452</u>	<u>3.5</u>
産業機械	国内	315		368		52	14.4
	海外	28		109		80	73.7
	計	343	2.4	477	3.4	133	27.9
その他	国内	448		464		15	3.4
	海外	3		0		3	1,314.7
	計	452	3.2	464	3.3	12	2.6
合 計	国内	<u>10,281</u>	72.0	<u>10,637</u>	76.1	355	3.3
	海外	3,998	28.0	3,336	23.9	662	19.9
	合計	14,280	100.0	<u>13,973</u>	100.0	<u>306</u>	2.2

I II II IX I							
期	期別		度	前連結会計年	度		
***			月 1 日 7	「自 平成14年4月1日]		前年比	
区分		L至 平成16年3/	月31日丿	L 至 平成15年3月	月31日		
		金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
建設機械	国内	<u>9,563</u>		<u>9,761</u>		197	2.0
	海外	3,965		3,226		739	22.9
	計	<u>13,529</u>	94.4	<u>12,988</u>	<u>93.2</u>	<u>541</u>	4.2
産業機械	国内	315		368		52	14.4
	海外	28		109		80	73.7
	計	343	2.4	477	3.4	133	27.9
その他	国内	448		464		15	3.4
	海外	3		0		3	1,314.7
	計	452	3.2	464	3.4	12	2.6
合 計	国内	<u>10,327</u>	<u>72.1</u>	10,594	76.1	266	2.5
	海外	3,998	27.9	3,336	23.9	662	19.9
	合計	<u>14,326</u>	100.0	<u>13,930</u>	100.0	<u>396</u>	2.8

4、5ページ

- 3.経営成績及び財政状態 (1)経営成績
- (1) 当連結会計年度の概況

【訂正前】

当連結会計年度における我が国道路建設機械業界では、公共投資の継続的縮小と建設業界再編が進む大変厳しい事業環境の中、長期的かつ大幅な設備投資抑制による現場稼働機械の老朽化と昨年10月施行の建設機械第2次排ガス規制の影響によって、年間新車需要は前期比で横這いながらも、当中間期末を底として循環的需要回復の兆しを見せて参りました。

海外の事業環境につきましても、北米市場では堅調な住宅建設投資と道路建設投資に支えられ、停滞していたディーラー層における設備投資が急速に活発化し、またアジア等の海外市場では、中国の 増勢は勿論のこと、その他地域でも不安定ながら持続的な需要回復の動きが見られ、総じて海外市場 は需要拡大の傾向を示して参りました。

このような情勢の下で当企業グループは、国内事業の安定化と海外事業の拡大政策を積極的に進めて参りました結果、国内向け連結売上高は前期比<u>3.3%減の102億8千万円</u>、海外向け連結売上高は前期比19.9%増の39億9千万円、連結売上高合計は前期比2.2%増の142億8千万円となり、海外事業拡大による増収を確保して参りました。

国内においては、前年度に急拡大した道路維持機械の反動減と排ガス規制改造対策の終息による大幅な売上減少がありましたものの、主力である中・大型ローラの販売台数を 7 %拡大させて市場地位強化を図ると共に、小型販売台数の 1 1 %拡大や新たな部品事業の開拓など、中核製品強化と周辺分野の開拓によって国内事業の安定化を進めて参りました。

海外では、北米市場におけるこれまでの地道なマーケティング活動の成果として市場浸透効果が現われ、北米向け連結売上高を前期比19%拡大し、またアジア・大洋州市場でもインドネシア、中国、タイ、ニュージーランドを中心に販売体制を強化し、北米を除くアジア等の海外向け連結売上高を前期比20%拡大する等、北米及びインドネシア生産拠点を軸にした海外事業拡大を進めて参りました。

利益構造面では、調達部品のコストダウン並びに各工場における原価低減と稼働率向上の結果として原価率を2.4%低減させ、利益構造を大幅に改善して参りました。

事業構造面では積極的な海外事業展開の結果、連結海外売上比率を前期比4.1ポイント拡大の28.0%とし、海外シフトによる事業構造転換を進めて参りました。育成中にある海外事業子会社では、インドネシア生産子会社の単体売上高を前期比70%増、北米販売子会社で同27%増を確保し、両子会社は当期で営業黒字転換を達成致しました。また北米生産子会社でも生産立ち上げ段階から量産段階へと体制固めを進め、前期比3倍の単体売上を確保し収益改善を進めて参りました。また、新設の中国生産子会社では、本年5月末に工場建設工事を完成させ、6月より生産立ち上げ作業に入る予定です。

このような事業活動の結果として、当連結会計年度の連結営業利益は前期比<u>3億2千万円</u>増の<u>3億4千万円</u>、連結経常利益は、期末の急激な円高による為替差損1億4千万円とたな卸資産評価損3千万円を計上致しました結果、前期比<u>4千万円</u>増の<u>5千万円</u>、当期連結純利益は、団体生命保険金評価損6千万円と法人税等調整額1億円を計上致しました結果、前期比<u>3億円</u>改善の<u>7千9百万円</u>となりました。

なお、単体の利益配当金につきましては、利益配分に関する当社基本方針に基づき、1株当り5円、中間配当金2円50銭を差し引き、期末配当金を1株当り2円50銭とさせて戴く予定であります。

当連結会計年度における我が国道路建設機械業界では、公共投資の継続的縮小と建設業界再編が進む大変厳しい事業環境の中、長期的かつ大幅な設備投資抑制による現場稼働機械の老朽化と昨年10月施行の建設機械第2次排ガス規制の影響によって、年間新車需要は前期比で横這いながらも、当中間期末を底として循環的需要回復の兆しを見せて参りました。

海外の事業環境につきましても、北米市場では堅調な住宅建設投資と道路建設投資に支えられ、停滞していたディーラー層における設備投資が急速に活発化し、またアジア等の海外市場では、中国の 増勢は勿論のこと、その他地域でも不安定ながら持続的な需要回復の動きが見られ、総じて海外市場 は需要拡大の傾向を示して参りました。

このような情勢の下で当企業グループは、国内事業の安定化と海外事業の拡大政策を積極的に進めて参りました結果、国内向け連結売上高は前期比<u>2.5%減の103億2千万円</u>、海外向け連結売上高は前期比19.9%増の39億9千万円、連結売上高合計は前期比<u>2.8%増の143億2千万円</u>となり、海外事業拡大による増収を確保して参りました。

国内においては、前年度に急拡大した道路維持機械の反動減と排ガス規制改造対策の終息による大幅な売上減少がありましたものの、主力である中・大型ローラの販売台数を 7 %拡大させて市場地位強化を図ると共に、小型販売台数の 1 1 %拡大や新たな部品事業の開拓など、中核製品強化と周辺分野の開拓によって国内事業の安定化を進めて参りました。

海外では、北米市場におけるこれまでの地道なマーケティング活動の成果として市場浸透効果が現われ、北米向け連結売上高を前期比19%拡大し、またアジア・大洋州市場でもインドネシア、中国、タイ、ニュージーランドを中心に販売体制を強化し、北米を除くアジア等の海外向け連結売上高を前期比20%拡大する等、北米及びインドネシア生産拠点を軸にした海外事業拡大を進めて参りました。

利益構造面では、調達部品のコストダウン並びに各工場における原価低減と稼働率向上の結果として原価率を2.4%低減させ、利益構造を大幅に改善して参りました。

事業構造面では積極的な海外事業展開の結果、連結海外売上比率を前期比4 0 ポイント拡大の2 7 9%とし、海外シフトによる事業構造転換を進めて参りました。育成中にある海外事業子会社では、インドネシア生産子会社の単体売上高を前期比70%増、北米販売子会社で同27%増を確保し、両子会社は当期で営業黒字転換を達成致しました。また北米生産子会社でも生産立ち上げ段階から量産段階へと体制固めを進め、前期比3倍の単体売上を確保し収益改善を進めて参りました。また、新設の中国生産子会社では、本年5月末に工場建設工事を完成させ、6月より生産立ち上げ作業に入る予定です。

このような事業活動の結果として、当連結会計年度の連結営業利益は前期比<u>3億5千万円</u>増の<u>3億6千万円</u>、連結経常利益は、期末の急激な円高による為替差損1億4千万円とたな卸資産評価損3千万円を計上致しました結果、前期比<u>7千万円</u>増の<u>6千万円</u>、当期連結純利益は、団体生命保険金評価損6千万円と法人税等調整額1億円を計上致しました結果、前期比<u>3億2千万円</u>改善の<u>9千4百万円</u>となりました。

なお、単体の利益配当金につきましては、利益配分に関する当社基本方針に基づき、1株当り5円、中間配当金2円50銭を差し引き、期末配当金を1株当り2円50銭とさせて戴く予定であります。

5、6ページ

3.経営成績及び財政状態 (2)財政状態

連結キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、28億4千万円となり前連結会計年度に比べ8千万円減少しました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。 (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、5億3千万円であります。主な増加額は、仕入債務の増加9億8千万円と非資金的損益項目である減価償却費4億円の計上であります。主な減少額は、売上債権の増加8億1千万円及びたな卸資産の増加1億2千万円を反映したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、5億5千万円であります。主な減少額は、有価証券の取得による支出1億1千万円、有形固定資産の取得による支出3億2千万円及び投資有価証券の取得による支出4億円であります。主な増加額は、有価証券の売却による収入2億2千万円を反映したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は、3億6千万円であります。主な減少額は、長期借入金返済による支出1億5千万円と親会社による配当金の支払額2億1千万円を反映したものであります。

なお、当企業グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは次のとおりです。

	平成12年3月期	平成13年3月期	平成14年3月期	平成 15 年 3 月期	平成16年3月期
株主資本比率(%)	65.7	63.0	60.8	<u>60.2</u>	60.0
時価ベースの 株主資本比率(%)	30.7	29.8	25.6	23.3	49.0
債務償還年数 (年)	2.1	1	ı	42.4	10.1
インタレスト・ カバレッジ・レシオ	28.4	-	-	1.3	5.0

(注)1.各指標の算式は次のとおりです。

株主資本比率 : 株主資本/総資産

時価ベースの株主資本比率 : 株式時価総額/総資産

債務償還年数 : 有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー/利払い

- 2. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
- 3 . 株式時価総額は期末株価終値×期末発行済株式総数により算出しております。
- 4.営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、28億4千万円となり前連結会計年度に比べ8千万円減少しました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。 (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、5億3千万円であります。主な増加額は、仕入債務の増加9億8千万円と非資金的損益項目である減価償却費4億円の計上であります。主な減少額は、売上債権の増加8億6千万円及びたな卸資産の増加9千万円を反映したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、5億5千万円であります。主な減少額は、有価証券の取得による支出1億1千万円、有形固定資産の取得による支出3億2千万円及び投資有価証券の取得による支出4億円であります。主な増加額は、有価証券の売却による収入2億2千万円を反映したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は、3億6千万円であります。主な減少額は、長期借入金返済による支出1億5千万円と親会社による配当金の支払額2億1千万円を反映したものであります。

なお、当企業グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは次のとおりです。

	平成 12 年 3 月期	平成13年3月期	平成14年3月期	平成 15 年 3 月期	平成16年3月期
株主資本比率(%)	65.7	63.0	60.8	<u>60.1</u>	60.0
時価ベースの 株主資本比率(%)	30.7	29.8	25.6	23.3	49.0
債務償還年数 (年)	2.1	1	-	42.4	10.1
インタレスト・ カバレッジ・レシオ	28.4	-	-	1.3	5.0

(注)1.各指標の算式は次のとおりです。

株主資本比率 : 株主資本/総資産

時価ベースの株主資本比率 : 株式時価総額/総資産

債務償還年数 : 有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー/利払い

- 2. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
- 3 . 株式時価総額は期末株価終値×期末発行済株式総数により算出しております。
- 4.営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

7、8ページ

4 . 連結財務諸表等

. 比較連結貸借対照表

【訂正前】

期別	当連結会計	年度	前連結会計	年度	対前年比
	(平成16年3月	31日)	(平成15年3月	31日)	対前年比
科目	金 額	構成比	金 額	構成比	増減
(資産の部)	百万円	%	百万円	%	百万円
流動資産現金及び売掛金現野形及び売掛有価証育価な類金資の貨倒引	17,372 2,929 8,043 201 5,885 67 252 8	62.6	17,599 3,515 7,623 114 6,083 59 209 5	65.6	227 585 420 86 197 8 42 2
固定 (() と	10,390 (4,356) 1,717 615 190 1,658 174 (87) (5,945) 4,261 - 19 264 379 500 574 53	37.4 (15.7) (0.3) (21.4)	9,210 (4,357) 1,872 560 243 1,681 - (121) (4,730) 3,075 333 22 - 677 - 681 60	34.4 (16.3) (0.5) (17.6)	1,180 (1) 154 55 53 23 174 (33) (1,215) 1,185 333 3 264 297 500 107 6
資 産 合 計	<u>27,762</u>	100.0	<u>26,810</u>	100.0	<u>952</u>

期別	当連結会計:		前連結会計:		対前年比
科目	金額	構成比	増 減	構成比	増減
(負債の部)	百万円	%	百万円	%	百万円
流動負債支払手形及び買掛金短期借入金未払法人税等製品保証引当金その他	8,911 4,382 3,837 49 32 610	32.1	8,315 3,488 4,092 66 40 627	31.0	595 <u>893</u> 254 17 8 <u>17</u>
固定負債 長期借入金 退職給付引当金 役員退職慰労引当金	2,142 1,558 493 90	7.7	2,298 1,753 446 99	8.6	156 194 47 9
負 債 合 計	11,053	39.8	<u>10,614</u>	39.6	<u>439</u>
少数株主持分	47		68		21
少数株主持分	47	0.2	68	0.2	21
(資本の部)					
資 本 金 資 本 剰 余 金 利 益 剰 余 金 その他有価証券評価差額金 為替換算調整勘定 自 己 株 式 資 本 合 計	3,115 6,336 6,670 614 59 15	11.2 22.8 24.0 2.2 0.2 0.0	3,115 6,336 6,804 60 57 10	11.6 23.6 <u>25.4</u> 0.2 0.2 0.0	133 674 1 5
負債、少数株主持分 及び資本合計	27,762	100.0	<u>26,810</u>	100.0	<u>952</u>

【訂正後】

期別	当連結会計:		前連結会計:		対前年比
科目	金額	構成比	金 額	構成比	増 減
(資産の部)	百万円	%	百万円	%	百万円
流動資産現金及び預金金現手形及び売掛金有価証券有な知金たみ延税金経費のの貨倒引当	2,929 8,039 201 5,890 67 252 8	62.6	17,581 3,515 7,570 114 6,117 59 209 5	65.6	208 585 468 86 227 8 42 2
固定有建機工土建無投投関長長繰長そ貸資 形物械具 形資 期延期 の	10,390 (4,356) 1,717 615 190 1,658 174 (87) (5,945) 4,261 - 19 264 379 500 574 53	37.4 (15.7) (0.3) (21.4)	9,210 (4,357) 1,872 560 243 1,681 - (121) (4,730) 3,075 333 22 - 677 - 681 60	34.4 (16.3) (0.5) (17.6)	1,180 (1) 154 55 53 23 174 (33) (1,215) 1,185 333 3 264 297 500 107 6
資 産 合 計	<u>27,763</u>	100.0	<u>26,791</u>	100.0	<u>971</u>

期別	当連結会計:		前連結会計		対前年比
科目	金額	構成比	増減	構成比	増減
(負債の部)	百万円	%	百万円	%	百万円
流動負債支払手形及び買掛金短期借入金未払法人税等製品保証引当金その他	8,910 4,382 3,837 49 32 610	32.1	8,311 3,487 4,092 66 40 625	31.0	599 <u>894</u> 254 17 8 14
固定負債 長期借入金 退職給付引当金 役員退職慰労引当金	2,142 1,558 493 90	7.7	2,298 1,753 446 99	8.6	156 194 47 9
負 債 合 計	11,053	39.8	<u>10,610</u>	39.6	<u>443</u>
少数株主持分	47		68		21
少数株主持分	47	0.2	68	0.3	21
(資本の部)					
資 本 金 資 本 剰 余 金 利 益 剰 余 金 その他有価証券評価差額金 為替換算調整勘定 自 己 株 式 資 本 合 計	3,115 6,336 6,671 614 59 15	11.2 22.8 24.0 2.2 0.2 0.0	3,115 6,336 6,789 60 57 10	11.6 23.6 <u>25.3</u> 0.2 0.2 0.0	- - 118 674 1 5
負債、少数株主持分 及び資本合計	<u>27,763</u>	100.0	26,791	100.0	<u>971</u>

4 . 連結財務諸表等

. 比較連結損益計算書

【訂正前】

期別	当連結会計 自 平成15年4 至 平成16年3	月1日]	前連結会計 自 平成14年 4 至 平成15年 3	月1日]	対前年比
科目	金額	百分比	金額	百分比	増 減
	百万円	%	百万円	%	百万円
売 上 高 売 上 原 価	<u>14,280</u> <u>9,994</u>	100.0 70.0	<u>13,973</u> <u>10,115</u>	100.0 72.4	<u>306</u> <u>120</u>
売 上 総 利 益 <u>販売費及び一般管理費</u> 運 費	4,285 3,937 401	30.0 <u>27.6</u>	3,858 3,831 343	27 .6 <u>27 .4</u>	427 105 58
給料及び賞与 役員退職慰労引当金繰入額 技術研究費	1,654 24 565		1,647 37 559		6 12 5
そ の 他	1,291		1,243		47
営業利益	<u>347</u>	<u>2.4</u>	<u>26</u>	<u>0.2</u>	<u>321</u>
<u>営業外収益</u> 受取利息 受取配当金	<u>117</u> 51	0.8	<u>225</u> 51 11	1.6	107 0
受 取 配 当 金 有 価 証 券 売 却 益 受 取 保 険 配 当 金	8 0 16		51 37		2 51 21
そ の 他 <u>営業外費用</u>	40 411	2.8	73 239	1.7	32 171
支払利息為替差損その他	103 141 165		119 - 119		16 141 46
<u>経 常 利 益</u>	<u>53</u>	0.4	<u>12</u>	<u>0.1</u>	<u>41</u>
<u>特別利益</u> 固定資産売却益	8	<u>0.0</u>	<u>539</u> 528	3.9	<u>531</u> 528
前期損益修正益 製品保証引当金戻入益	- 8		3 8		3
表面体配引 特 <u>別 損失</u> たな卸資産処分損	63 -	0.4	861 26	6.2	<u>797</u> 26
固定資産処分損貸倒引当金繰入額	-		2 6		2 6
投資有価証券評価損	-		501		501
退職給付引当金繰入額 団体生命保険金評価損	63		322 -		322 63
税金等調整前当期純利益(純損失) 法人税、住民税及び事業税	<u>2</u> 24	<u>0.0</u> 0.2	<u>309</u> 64	<u>2.2</u> 0.5	<u>307</u> 39
法 人 税 等 調 整 額 少 数 株 主 利 益	108 2	0.8	166 6	1.2	57 4
当期純利益(純損失)	<u>79</u>	0.6	214	1.5	<u>293</u>

【訂正後】

	当連結会計	<u></u>	前連結会計	<u></u>	
期別				_	
	至 平成16年3		至 平成15年3		対前年比
科目	金額	百分比	金額	百分比	
	百万円	%	百万円	%	百万円
│ 売	14,326 10,025	100.0 70.0	13,930 10,085	100.0 72.4	396 60
売上総利益	4,300	30.0	3,844	27.6	456
<u>販売費及び一般管理費</u> 運 送 費	3,937 401	<u>27 . 5</u>	3,831 343	<u>27 .5</u>	105 58
給料及び賞与	1,654		1,647		6
役員退職慰労引当金繰入額	24		37 550		12
技術研究費 その他	565 1,291		559 1,243		5 47
	.,		.,		
営業 利益	<u>362</u>	<u>2.5</u>	<u>12</u>	<u>0.1</u>	<u>350</u>
営業外収益	117	0.8	225	1.6	107
受 取 利 息 受 取 配 当 金	51 8		51 11		0 2
有 価 証 券 売 却 益	0		51		51
受取保険配当金	16		37		21
その他 営業外費用	40 411	2.8	73 239	1.7	32 171
支 払 利 息	103	2.0	119	1.,	16
為 替 差 損	141		-		141
そ の 他	165		119		46
経常利益又は経常損失()	<u>69</u>	0.5	1	0.0	<u>70</u>
 特 別 利 益	8_	0.1	539	3.9	531
固定資産売却益	-	_	528		528
前期損益修正益製品保証引当金戻入益	- 8		3 8		3 0
装品体配引当金灰八血 特 別 損 失	63_	0.5	861	6.2	797
たな卸資産処分損	-		26		26
固定資産処分損貸倒引当金繰入額	-		2		2
具 関 51 ヨ 並 繰 八 額 投資有価証券評価損	- -		6 501		6 501
退職給付引当金繰入額	-		322		322
団体生命保険金評価損	63		-		63
税金等調整前当期純利益又は	<u>13</u>	<u>0.1</u>	322	2.3	<u>335</u>
税金等調整前当期純損失(<u>)</u> 法人税、住民税及び事業税	24	0.2	64	0.5	39
法 人 税 等 調 整 額	108	0.2	166	1.2	57
少数株主利益	2	0.0	6	0.0	4
当期純利益又は当期純損失()	<u>94</u>	<u>0.7</u>	227	1.6	<u>322</u>

4 . 連結財務諸表等

. 比較連結剰余金計算書

期 別科 目	当連結会計年度 自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日 百万円	前連結会計年度 自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日 百万円
(資本剰余金の部) 資本剰余金期首残高 資本準備金期首残高	6,336 -	- 6,336
資本剰余金期末残高	6,336	6,336
(利益剰余金の部) 利益剰余金期首残高 連結剰余金期首残高	<u>6,804</u> -	- <u>7,567</u>
利 益 剰 余 金 増 加 高 当 期 純 利 益 連結子会社の増加に伴う増加高	(<u>7 9</u>) <u>7 9</u> -	(110) - 110
利 益 剰 余 金 減 少 高 配 当 金 連結子会社の増加に伴う減少高 当 期 純 損 失	(212) 212 - -	(<u>8 7 3</u>) 2 1 2 4 4 6 <u>2 1 4</u>
利益剰余金期末残高	<u>6,670</u>	<u>6,804</u>

期別	当連結会計年度	前連結会計年度
	「自 平成15年4月1日]	「自 平成14年4月1日]
科目	至 平成16年 3 月31日	至 平成15年 3 月31日
	百万円	百万円
(資本剰余金の部)		
資本剰余金期首残高	6,336	-
資本準備金期首残高	-	6,336
資本剰余金期末残高	6,336	6,336
(利益剰余金の部) 利益剰余金期首残高 連結剰余金期首残高 利益剰余金増加高 当期純利益 連結子会社の増加に伴う増加高 利益剰余金減少高 配当金減少高 連結子会社の増加に伴う減少高 連結子会社の増加に伴う減少高 明 供う減少高 当 期 純 損 失	6,789 - (94) 94 - (212) 212	7,566 (110) - 110 (<u>887</u>) 212 446 <u>227</u>
利益剰余金期末残高	<u>6,671</u>	6,789

1 1 ページ 4 . 連結財務諸表等 . 連結キャッシュ・フロー計算書 【訂正前】

(単位:百万円)

計画								<u> </u>
営業活動によるキャッシュ・フロー 現金等調整前当期純損失 2 309 3		別	自至	当連結会 平成15 ² 平成16 ²	計年度 年 4 月 1 日 年 3 月31日]	自至	前連結会 平成14 平成15	計年度 年4月1日 年3月31日
税金等調整前当期純損失 減価償却費 2 309 減価償却費 貸倒引当金の増減額(減少) 4 6 製品保証引当金の減少額 役員退職慰労引当金の増減額(減少) 7 8 役員退職配労引当金の増減額(減少) 47 339 受取利息及び受取配当金 59 62 支払利息 103 119 有価証券売却益 0 51 固定資産売却益 - 528 固定資産処分損 - 501 団体生命保険金評価損 - 501 団体生命保険金評価損 63 - 売上債権の増減額(増加) 811 331 仕入債務の増減額(減少) 4 654 その他 980 1,380 大人費用の減少額 4 654 その他 66 28 小計 643 224 利息及び配当金の受取額 45 49 利息の支払額 45 49 利息の支払額 45 31 営業活動によるキャッシュ・フロー 536 137	科目			金	額		金	額
減価償却費 貸倒引当金の増減額(減少) 製品保証引当金の減少額 役員退職慰労引当金の増減額(減少) 退職給付引当金の増加額 受取利息及び受取配当金 支払利息 有価証券売却益 固定資産売却益 固定資産処分損 受工的 可体生命保険金評価損 売上債権の増減額(増加) たな卸資産の増減額(増加) 大な卸資産の増減額(増加) 大な到資産の増減額(増加) 大人債務の増減額(小計 利息及び配当金の受取額 利息の支払額 対象の支払額 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 	営業活動によるキャッシュ・フロー							
質倒引当金の増減額(減少) 2					2			309
製品保証引当金の減少額 役員退職慰労引当金の増減額(減少) 退職給付引当金の増減額(減少) 退職給付引当金の増加額 47 339 受取利息及び受取配当金 59 62 支払利息 有価証券売却益 0 51 固定資産売却益 103 119 有価証券評価損 - 528 固定資産処分損 - 2 投資有価証券評価損 - 501 団体生命保険金評価損 - 501 団体生命保険金評価損 - 63					401			430
世界の地域を担当の地域を担当をの地域を担当をの地域を担当をの地域を担当をの地域を担当を使用している。	貸倒引当金の増減額(減少)							6
退職給付引当金の増加額 47 339 受取利息及び受取配当金 59 62 支払利息 103 119 有価証券売却益 0 51 固定資産売却益 - 528 固定資産処分損 - 2 投資有価証券評価損 - 501 団体生命保険金評価損 63 - 51 素上債権の増減額(増加) 120 1,380 仕入債務の増減額(増加) 120 1,380 4 654 その他 66 28 小計 643 224 利息及び配当金の受取額 45 49 利息の支払額 106 104 法人税等の支払額 45 31 営業活動によるキャッシュ・フロー 536 137								8
受取利息及び受取配当金 支払利息 有価証券売却益 固定資産売却益 								
支払利息103119有価証券売却益051固定資産売却益-528固定資産処分損-2投資有価証券評価損-501団体生命保険金評価損63-売上債権の増減額(増加)811331たな卸資産の増減額(減少)1201,380未払費用の減少額4654その他6628小計643224利息及び配当金の受取額4549利息の支払額4549対急の支払額106104法人税等の支払額4531営業活動によるキャッシュ・フロー536137								
有価証券売却益 固定資産売却益 固定資産処分損 投資有価証券評価損 								
固定資産売却益 固定資産処分損 投資有価証券評価損 団体生命保険金評価損 売上債権の増減額 (増加) たな卸資産の増減額 (増加) 仕入債務の増減額 (減少) 未払費用の減少額 その他811 120 1,380 1,325 4 654 665 4 4 666 106 106 107 137利息及び配当金の受取額 利息の支払額 法人税等の支払額 営業活動によるキャッシュ・フロー45 49 106 104 137	233210121							
固定資産処分損 投資有価証券評価損-2投資有価証券評価損-501団体生命保険金評価損63-売上債権の増減額(増加) 仕入債務の増減額(減少)1201,380未払費用の減少額4654その他6628小計643224利息及び配当金の受取額4549利息の支払額106104法人税等の支払額4531営業活動によるキャッシュ・フロー536137					0			
投資有価証券評価損-501団体生命保険金評価損63-売上債権の増減額(増加)811331たな卸資産の増減額(増加)1201,380仕入債務の増減額(減少)9801,325未払費用の減少額4654その他6628小計643224利息及び配当金の受取額4549利息の支払額106104法人税等の支払額4531営業活動によるキャッシュ・フロー536137					-			
団体生命保険金評価損 63 - 売上債権の増減額(増加) 811 331 たな卸資産の増減額(増加) 120 1,380 仕入債務の増減額(減少) 980 1,325 未払費用の減少額 4 654 その他 66 28 小計 643 224 利息及び配当金の受取額 45 49 利息の支払額 106 104 法人税等の支払額 45 31 営業活動によるキャッシュ・フロー 536 137					-			-
売上債権の増減額(増加)811331たな卸資産の増減額(増加)1201,380仕入債務の増減額(減少)9801,325未払費用の減少額4654その他6628小計643224利息及び配当金の受取額4549利息の支払額106104法人税等の支払額4531営業活動によるキャッシュ・フロー536137					-			501
たな卸資産の増減額(増加) 120 1,380 仕入債務の増減額(減少) 980 1,325 未払費用の減少額 4 654 その他 66 28 小計 643 224 利息及び配当金の受取額 45 49 利息の支払額 106 104 法人税等の支払額 45 31 営業活動によるキャッシュ・フロー 536 137	—							-
仕入債務の増減額(減少)9801,325未払費用の減少額4654その他6628小計643224利息及び配当金の受取額4549利息の支払額106104法人税等の支払額4531営業活動によるキャッシュ・フロー536137								
未払費用の減少額 4 654 その他 66 28 小計 643 224 利息及び配当金の受取額 45 49 利息の支払額 106 104 法人税等の支払額 45 31 営業活動によるキャッシュ・フロー 536 137								
その他6628小計643224利息及び配当金の受取額4549利息の支払額106104法人税等の支払額4531営業活動によるキャッシュ・フロー536137							1	
小計643224利息及び配当金の受取額4549利息の支払額106104法人税等の支払額4531営業活動によるキャッシュ・フロー536137					•			
利息及び配当金の受取額 45 49 利息の支払額 106 104 法人税等の支払額 45 31 営業活動によるキャッシュ・フロー 536 137	その他				<u>66</u>			<u>28</u>
利息の支払額106104法人税等の支払額4531営業活動によるキャッシュ・フロー536137	小計				643			224
法人税等の支払額4531営業活動によるキャッシュ・フロー536137	利息及び配当金の受取額				45			49
営業活動によるキャッシュ・フロー 536 137	利息の支払額				106			104
	法人税等の支払額				45			31
(以下尖败)	営業活動によるキャッシュ・フロー				536			137
	(以下省略)							

(単位:百万円)

		(単位:白万円)
期別	当連結会計年度 [自 平成15年4月1日] 至 平成16年3月31日]	前連結会計年度 自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日
科目	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー 税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失() 減価償却費 貸倒引当金の増減額(減少) 製品保証引当金の減少額 役員退職慰労引当金の増減額(減少) 退職給付引当金の増加額 受取利息及び受取配当金 支払利息 有価証券売却益 固定資産売却益 固定資産処分損 投資有価証券評価損 団体生命保険金評価損 売上債権の増減額(増加)	金額 13 401 4 8 9 47 59 103 0 63 860	金額 322 430 6 8 21 339 62 119 51 528 2 501 - 377
たな卸資産の増減額(増加) 仕入債務の増減額(減少) 未払費用の減少額 その他 小計 利息及び配当金の受取額 利息の支払額 法人税等の支払額 営業活動によるキャッシュ・フロー (以下省略)	90 982 4 68 643 45 106 45 536	1,352 1,326 654 26 224 49 104 31

4. 連結財務諸表等 注記事項

セグメント情報 (2)所在地別セグメント情報

【訂正前】

当連結会計年度(自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)

	国内	米国	<i>ተ</i> ント [*]	中国	計	消去又は 全 社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	12,273	1,558	447	-	<u>14.280</u>	-	<u>14.280</u>
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,209	65	522	-	1,797	1,797	-
計	13,483	1,624	970		<u>16.077</u>	1,797	<u>14.280</u>
営業費用	13,037	1,710	957	-	<u>15.705</u>	1,773	<u>13.932</u>
営業利益又は営業損失()	445	86	12	-	<u>372</u>	24	347
資産	<u>26.730</u>	3,119	997	296	31,144	3,381	<u>27.762</u>

- (注)1.営業費用は全て各セグメントに賦課しており、配賦不能営業費用はありません。
 - 2. 当連結会計年度より、酒井工程机械(上海)有限公司(中国)を連結の範囲に含めております。

前連結会計年度(自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)

(単位:百万円)

(単位:百万円)

	国内	米国	<i>ኅ</i> ント˙ ネシア	計	消去又は 全 社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	<u>12.607</u>	1,230	135	13.973	-	<u>13.973</u>
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	770	53	435	1,259	1,259	-
計	13.378	1,284	570	<u>15,232</u>	1,259	13,973
営業費用	13,122	1,499	590	<u>15.212</u>	1,265	13.947
営業利益又は営業損失()	<u>255</u>	214	20	19	6	<u>26</u>
資産	<u>25.033</u>	3,080	976	<u>29.091</u>	2,281	<u>26.810</u>

(注)営業費用は全て各セグメントに賦課しており、配賦不能営業費用はありません。

【訂正後】

当連結会計年度(自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)

	国内	米国	<i>ተ</i> ント [*]	中国	計	消去又は 全 社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	<u>12,320</u>	1,558	447	-	14,326	-	14,326
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,209	65	522	-	1,797	1,797	-
計	13,529	1,624	970	-	<u>16,124</u>	1,797	14,326
営業費用	<u>13,068</u>	1,710	957	-	<u>15,736</u>	1,773	<u>13,963</u>
営業利益又は営業損失()	<u>460</u>	86	12	-	<u>387</u>	24	<u>362</u>
資産	<u> 26.731</u>	3,119	997	296	31,144	3,381	27.763

(単位:百万円)

(単位:百万円)

- (注)1.営業費用は全て各セグメントに賦課しており、配賦不能営業費用はありません。
 - 2. 当連結会計年度より、酒井工程机械(上海)有限公司(中国)を連結の範囲に含めております。

前連結会計年度(自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)

-			-		-	-
	国内	米国	<i>ተ</i> ント [*]	計	消去又は 全 社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	<u>12.564</u>	1,230	135	<u>13.930</u>	-	13,930
(2)セク゚メント間の内部売上高又は振替高	770	53	435	1,259	1,259	-
計	13,335	1,284	570	<u>15.189</u>	1,259	13,930
営業費用	<u>13.093</u>	1,499	590	<u>15 183</u>	1,265	<u>13.917</u>
営業利益又は営業損失()	<u>241</u>	214	20	<u>6</u>	6	<u>12</u>
資産	<u>25.015</u>	3,080	976	<u>29.072</u>	2,281	<u>26.791</u>

⁽注)営業費用は全て各セグメントに賦課しており、配賦不能営業費用はありません。

4.連結財務諸表等 注記事項

セグメント情報 (3)海外売上高

【訂正前】

当連結会計年度(自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)

(単位:百万円)

					東南アジア	北 米	その他の地域	計
海	外	売	上	高	1,529	1,733	736	3,998
連	結	売	上	高				<u>14,280</u>
	吉 売 」 外 売	と 高 に 上 高	こ占 め の 割		10.7%	12.1%	<u>5.2%</u>	<u>28.0%</u>

前連結会計年度(自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)

(単位:百万円)

					東南アジア	北 米	その他の地域	計
海	外	売	上	高	1,374	1,451	509	3,336
連	結	売	上	ョ				<u>13.973</u>
連海	結 売 ₋ 外 売	上 高 に 上 高	こ 占 め の 割		<u>9.8%</u>	10.4%	3.6%	23.9%

【訂正後】

当連結会計年度(自平成 15年4月1日 至平成 16年3月31日)

(単位:百万円)

					東南アジア	北 米	その他の地域	計
海	外	売	上	高	1,529	1,733	736	3,998
連	結	売	上	ョ				<u>14 326</u>
連海	結 売 」 外 売	上 高 に 上 高	こ 占 め の 割		10.7%	12.1%	<u>5.1%</u>	<u>27.9%</u>

前連結会計年度(自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)

(単位:百万円)

					東南アジア	北 米	その他の地域	計
海	外	売	上	高	1,374	1,451	509	3,336
連	結	売	上	高				<u>13.930</u>
連海	結 売 ₋ 外 売	上 高 に 上 高	こ 占 め の 割		99%	10.4%	3.6%	23.9%

4. 連結財務諸表等 注記事項 税効果会計

【訂正前】

1.繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(単位:百万円)

	当連結会計年度	前連結会計年度
	(平成16年3月31日)	(平成15年3月31日)
繰延税金資産		
貸倒引当金損金算入限度超過額	21	22
未払賞与否認	75	44
下取商品評価損否認	-	3
たな卸資産評価損否認	73	77
役員退職慰労引当金否認	35	39
繰越欠損金	1,106	<u>1,246</u>
その他有価証券評価差額金	-	24
退職給付引当金否認	194	172
その他	23	22
繰延税金資産小計	1,529	<u>1,653</u>
評価性引当額	650	<u>878</u>
繰延税金資産合計	878	774
繰延税金負債		
たな卸資産にかかる未実現損失	-	14
固定資産圧縮積立金	23	23
その他有価証券評価差額金	407	-
その他	0	0
繰延税金負債合計	431	38
繰延税金資産の純額	447	736

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

(単位:%)

	当連結会計年度	前連結会計年度
	(平成16年3月31日)	(平成15年3月31日)
法定実効税率	42.0	42.0
(調整)		
交際費等永久に損金に算入されない項目	<u>1,803.3</u>	<u>12.6</u>
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	296.5	0.4
<u>控除所得税額</u>	<u>170.7</u>	<u> </u>
連結調整勘定償却に係る税効果未認識	54.7	<u> </u>
住民税均等割	<u>907.6</u>	<u>6.8</u>
評価性引当額	5,648.6	22.2
税率変更による期末繰延税金資産の減額修正	<u>248.4</u>	<u>8.7</u>
たな卸資産にかかる未実現損失	<u>535.0</u>	<u>4.7</u>
過年度法人税等	1,649.2	-
その他	<u>0.5</u>	1.0
税効果会計適用後の法人税等の負担率	4,025.5	32.8

1.繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(単位:百万円)

	当連結会計年度	前連結会計年度
	(平成16年3月31日)	(平成15年3月31日)
繰延税金資産		
貸倒引当金損金算入限度超過額	21	22
未払賞与否認	75	44
下取商品評価損否認	-	3
たな卸資産評価損否認	73	77
役員退職慰労引当金否認	35	39
繰越欠損金	1,106	<u>1,253</u>
その他有価証券評価差額金	-	24
退職給付引当金否認	194	172
その他	23	22
繰延税金資産小計	<u>1,528</u>	<u>1,659</u>
評価性引当額	650	884
繰延税金資産合計	878	774
繰延税金負債		
たな卸資産にかかる未実現損失	-	14
固定資産圧縮積立金	23	23
その他有価証券評価差額金	407	-
その他	0	0
繰延税金負債合計	431	38
繰延税金資産の純額	447	736

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

(単位:%)

		1
	当連結会計年度	前連結会計年度
	(平成16年3月31日)	(平成15年3月31日)
法定実効税率	42.0	42.0
(調整)		
交際費等永久に損金に算入されない項目	<u>287.5</u>	<u>12.1</u>
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	47.3	0.4
住民税均等割	<u>144.7</u>	<u>6.5</u>
評価性引当額	949.2	<u> 19.5</u>
税率変更による期末繰延税金資産の減額修正	<u>39.6</u>	<u>8.3</u>
たな卸資産にかかる未実現損失	<u>85.3</u>	<u>4.5</u>
過年度法人税等	262.9	-
その他	<u>18.6</u>	0.9
税効果会計適用後の法人税等の負担率	641.7	31.4

4. 連結財務諸表等 注記事項

1 株当たり情報

【訂正前】

当連結会計年度 「自平成15年4月1日」

前連結会計年度 「自平成14年4月1日」

至平成 16 年 3 月 31 日

至平成 15 年 3 月 31 日

392.04 円 1株当たり純資産額 1株当たり当期純利益(純損失)

1.86 円

379.27 円 5.03 円

1株当たり当期純利益(純損失)算定基礎

	当連結会計年度	前連結会計年度
	「自平成 15 年 4 月 1 日]	「自平成14年4月1日]
	至平成 16 年 3 月 31 日	至平成 15 年 3 月 31 日
当期純利益 <u>(純損失)</u>	<u>79</u> 百万円	<u>214</u> 百万円
普通株主に帰属しない金額	- 百万円	- 百万円
普通株式に係る当期純利益(<u>純損失)</u>	<u>79</u> 百万円	<u>214</u> 百万円
期中平均株式数	<u>42,512</u> 千株	<u>42,557</u> 千株

【訂正後】

1株当たり純資産額

1株当たり当期純利益

又は当期純損失()

当連結会計年度

「自平成15年4月1日」

至平成 16 年 3 月 31 日

392.05 円

2.22 円

前連結会計年度 「自平成14年4月1日)

至平成 15 年 3 月 31 日

378.92 円

<u>5.35</u> 円

1株当たり当期純利益又は当期純損失() 算定基礎

	当連結会計年度 自平成 15 年 4 月 1 日 至平成 16 年 3 月 31 日	前連結会計年度 自平成 14 年 4 月 1 日 至平成 15 年 3 月 31 日
当期純利益 又は当期純損失()	<u>94</u> 百万円	<u>227</u> 百万円
普通株主に帰属しない金額	- 百万円	- 百万円
普通株式に係る当期純利益 <u>又は</u> 当期純損失(<u>)</u>	<u>94</u> 百万円	<u>227</u> 百万円
期中平均株式数	<u>42,513</u> 千株	<u>42,559</u> 千株

平成 16 年 3 月期個別財務諸表の概要

1ページ

- 1. 平成 16年3月期の業績(平成 15年4月1日~ 平成 16年3月31日)
- (1)経営成績

【訂正前】

	売 上 高	営 業 利 益	経常 利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %
16年3月期	<u>12,608</u> <u>0.7</u>	<u>392</u> <u>231.9</u>	<u>300</u> <u>56.7</u>
15年3月期	<u>12,699 3.5</u>	<u>118</u> -	<u> 191</u> -

	当期純利益	1 株当たり 当期純利益	潜在株式調整 後1株当たり 当期純利益	株主資本 当期純利益率	総資本 経常利益率	売上高 経常利益率
	百万円 %	円 銭	円 銭	%	%	%
16年3月期	<u>313 693.8</u>	<u>7.37</u>	-	<u>1.8</u>	<u>1.2</u>	<u>2.4</u>
15年3月期	<u>39</u> -	<u>0.93</u>	ı	<u>0.2</u>	<u>0.8</u>	<u>1.5</u>

(注) 期中平均株式数

16年 3月期 <u>42.512.299</u>株 15年 3月期 <u>42.557.334</u>株

会計処理の方法の変更 無

売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

【訂正後】

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %
16年3月期	<u>12.658</u> <u>0.0</u>	<u>410</u> <u>303.8</u>	<u>318 81 9</u>
15年3月期	<u>12.652</u> <u>3.2</u>	<u> 101</u> -	<u> 175</u> -

	当期純利益	1 株当たり 当期純利益	潜在株式調整 後1株当たり 当期純利益	株主資本 当期純利益率	総資本 経常利益率	売上高 経常利益率
	百万円 %	円 銭	円 銭	%	%	%
16年3月期	<u>331 -</u>	<u>7.80</u>	-	<u>1.9</u>	<u>1.3</u>	<u>2.5</u>
15年3月期	<u>22</u> -	<u>0.54</u>	-	<u>0.1</u>	<u>0.7</u>	<u>1.4</u>
(注) 期中平均	株式数	16年 3月期	42,513,148	株 15年	3月期 42.55	<u> </u>

会計処理の方法の変更 無

売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

(2)配当状況

【訂正前】

ſ		1 村	朱当たり年間配き	当金	配当金総額	配当性向	株主資本
			中間	期末	(年間)	티크뜨	配当率
Ī		円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
	16年3月期	5.00	2.50	2.50	212	<u>67.8</u>	1.2
	15年3月期	5.00	2.50	2.50	212	<u>538.7</u>	1.3

	1 柞	朱当たり年間配き 中間	当金 期末	配当金総額 (年間)	配当性向	株主資本配 当率
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
16年3月期	5.00	2.50	2.50	212	<u>64_1</u>	1.2
15年3月期	5.00	2.50	2.50	212	925.9	1.3

(3)財政状態

【訂正前】

		総	資	産	杉	未 主	資本	株	主資本比	率	1 株当た	り株主資	本
				百万円			百万円		Ē	百万円		円	銭
16年	3月期	2	5,69	<u>6</u>		<u>17.′</u>	<u>701</u>		68.9		<u>41</u>	6.51	
15 年	3月期	2	3,94	3		<u> 16.9</u>	<u>934</u>		70.7		<u>39</u>	8.24	
(注)	期末発行	済株式数		16	年	3月期	42,501,	102 株	15年	3月期	42,523	,336 株	
	期末自己	株式数		16	年	3月期	96.2	283 株	15年	3月期	74.	.049 株	

	総資産	株主資本		株主資本比率	1 株当たり株主資本
16年3月期 15年3月期	25,697 23,921	<u> </u>	7,702 6,916	68.9 70.7	416.52 397.83
(注) 期末発行 期末自己		3 年 3 月 3 年 3 月	, , ,	102 株 15 年 3 月 283 株 15 年 3 月	,

2、3ページ 比較貸借対照表 【訂正前】

期別	当事業年	<u></u> F度	前事業領	丰度	社会ない
	(平成16年3	月31日)	(平成15年3	月31日)	対前年比
科目	金 額	構成比	金 額	構成比	増 減
(資産の部)	百万円	%	百万円	%	百万円
流 動現受売有商製原仕前繰短未そ貸 資 及取 価 材掛 延期収 倒 産 び手 証 材掛 貸 の引 が手 証 資付 当 金形金券品品料品用産金 他金	15,326 2,238 3,929 4,639 201 919 1,234 974 793 34 66 100 183 18	59.6	15,274 2,677 4,377 3,828 114 930 1,393 790 769 29 73 100 129 67 6	63.8	51 439 448 810 86 10 159 183 24 5 7 - 54 48 0
固定有建構機車工土建無投投関関従長長繰団定有建構機車工土建無投投関関従長長繰団資配 横 ・ 設固そ資係係業期期延体産産産 乗 運具 仮資他有会会長前営税 命産産 装 搬・ 勘)資 出貨 金 保 を		40.4 (10.5)	8,668 (2,722) 948 90 182 50 171 1,277 - (118) (5,828) 3,029 1,165 333 22 38 - 674 402	36.2 (11.4) (0.5) (24.3)	1,701 (32) 61 2 25 87 33 - 3 (33) (1,767) 1,182 254 - 3 0 264 312 55
敷長期性預金その他貸倒引当金	43 500 106 51		44 - 170 51		0 500 63 0
資 産 合 計	<u>25,696</u>	100.0	23,943	100.0	<u>1,753</u>

期別	 当事業 ^结	 F度	前事業年	 丰度	社会ない
	(平成16年3	月31日)	(平成15年3	月31日)	対前年比
科目	金 額	構成比	金 額	構成比	増 減
(負債の部)	百万円	%	百万円	%	百万円
流動 動支買未短1長末未未前預製そ りまが出りの金 がはは、 がは、 がは、 がは、 がは、 がは、 がは、 がは	6,669 3,193 639 334 1,935 100 148 19 0 192 45 27 32 0	26.0	5,706 2,591 424 186 1,935 100 100 20 109 147 20 30 40	23.8	963 601 215 148 48 1 109 45 24 2 8 0
固定負債 長期借入金 退職給付引当金 役員退職慰労引当金	1,325 800 453 71	5.1	1,302 800 410 91	5.5	22 - 42 20
負 債 合 計	7,994	31.1	<u>7,008</u>	29.3	<u>985</u>
(資資 本 新) 金金金準 金金準 金金準 金 準 積 圧 国 価 将 か 途 未 新 音 資 変 財 積 立 利 会 の 他 有 価 が 途 未 所 の 地 有 価 が 途 未 所 の 世 有 価 が 途 未 の 他 有 価 で 株 で の 世 有 の で と の と 金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金	3,115 6,336 6,336 7,655 778 35 65 6 6,000 769 610 15	12.1 24.7 29.8 2.4 0.1	3,115 6,336 6,336 7,554 778 34 65 6 6,000 670 61	13.0 <u>26.4</u> <u>31.6</u> 0.3 0.0	
 資本合計	<u>17,701</u>	68.9	<u>16,934</u>	70.7	<u>767</u>
負 債・資 本 合 計	25,696	100.0	23,943	100.0	1,753

期別	当事業年	 F度	前事業年	 丰度	対前年比	
	(平成16年3	月31日)	(平成15年3	月31日)	X) 8) + LC	
科目	金 額	構成比	金 額	構成比	増 減	
(資産の部)	百万円	%	百万円	%	百万円	
流 動現受売有商製原仕前繰短未そ資 な 取 価 材掛 費金 入 産 ひ手 証 対掛 費金 入の が手 証 り 費金 入の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	15,326 2,238 3,929 4,635 201 919 1,238 974 793 34 66 100 183 18	59.6	15,252 2,677 4,377 3,771 114 930 1,428 790 769 29 73 100 129 67	63.8	73 439 448 863 86 10 190 183 24 5 7 - 54 48	
貸倒引当金	6		6		0	
固((イン・ 一、	10,370 (2,689) 886 88 157 138 138 1,277 3 (84) (7,596) 4,212 1,420 333 19 38 264 361 346 43 500 106 51	40.4 (10.5)	(5,828) 3,029 1,165 333 22 38 - 674 402 44 - 170 51	36.2 (11.4) (0.5) (24.3)	1,701 (32) 61 2 25 87 33 - 3 (33) (1,767) 1,182 254 - 3 0 264 312 55 0 500 63 0	
資 産 合 計	<u>25,697</u>	100.0	<u>23,921</u>	100.0	<u>1,775</u>	

期別			—————————————————————————————————————		
期別					対前年比
₩	(平成16年3	-	(平成15年3	-	
科目	金額	構成比	金額	構成比	増減
(負債の部)	百万円	%	百万円	%	百万円
流動支買未短1長未未未未前預製そ負払期以合法消受り証の負担情がある。 金等等用金金金他 おおり はの 金等等用金金金他 おおお は か は か は が が が が が が が が が が が が が が が	6,669 3,193 639 334 1,935 100 148 19 192 45 27 32 0	26.0	5,702 2,591 423 185 1,935 100 100 20 106 147 20 30 40	23.8	967 601 216 148 48 1 106 45 24 2 8 0
固定負債 長期借入金 退職給付引当金 役員退職慰労引当金	1,325 800 453 71	5.1	1,302 800 410 91	5.5	
負 債 合 計	7,994	31.1	7,004	29.3	<u>989</u>
(資資 利 田	3,115 6,336 6,336 7,655 778 35 65 6 6,000 770 610 15	12.1 24.7 29.8 2.4 0.1	3,115 6,336 6,336 7,536 778 34 65 6 6,000 652 61	13.0 <u>26.5</u> <u>31.5</u> 0.3 0.0	
資本合計	17,702	68.9	<u>16,916</u>	70.7	<u>785</u>
負 債・資 本 合 計	25,697	100.0	23,921	100.0	1,775

4ページ 比較損益計算書 【訂正前】

期別	当事業年	 丰度	前事業年	 丰度	
7.7	∫自 平成15年	4月1日]	∫自 平成14年	4月1日]	対前年比
科目	至 平成16年		至 平成15年	I	
17 🗆	金額	百分比	金額	百分比	増 減
	百万円	%	百万円	%	百万円
	10 600	100.0	12 600	100.0	04
上 高	<u>12,608</u>		<u>12,699</u>	100.0	91
	<u>9,099</u>	72.2	9,531	75.1	432
売上総利益	3,508	<u>27.8</u>	3,167	24.9	<u>340</u>
販売費及び一般管理費	3,115	<u>24.7</u>	3,049	<u>24.0</u>	66
営業利益	<u>392</u>	<u>3.1</u>	<u>118</u>	<u>0.9</u>	<u>274</u>
 営業外収益	96	0.0	193	1.5	97
日 <u> </u>	<u>90</u> 52	0.8	<u>193</u> 51	1.5	0
日 · 安 · 取 · 和 · 心 · 心 · 。 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	11		14		2
受取保険配当金	6		32		26
有価証券売却益	0		52 51		51
推 収 入	25		43		17
	188	1.5	120	0.9	68_
	38		37		1
たな卸資産評価損	33		-		33
雑 損 失	116		82		33
 経 常 利 益	<u>300</u>	2.4	<u>191</u>	1.5	<u>108</u>
					
<u>特 別 利 益</u>	8	0.0	526	4.2	518
固定資産売却益	-		518		518
製品保証引当金戻入益	8		8		-
<u>特 別 損 失</u>	63	0.5	851	6.7	787
たな卸資産処分損	-		26		26
投資有価証券評価損	-		501		501
退職給付引当金繰入額	-		322		322
団体生命保険金評価損	63		-		63
税引前当期純利益(純損失)	<u>244</u>	<u>1.9</u>	132	1.0	<u>377</u>
法人税、住民税及び事業税	18	<u>0.1</u>	20	0.2	2
法人税等調整額	86	0.7	192	1.5	105
当期純利益	<u>313</u>	2.5	<u>39</u>	<u>0.3</u>	<u>273</u>
前期繰越利益	<u>562</u>		<u>736</u>		<u> 174</u>
中間配当額	106		106		0
当期未処分利益	<u>769</u>		<u>670</u>		<u>99</u>

期別	当事業年	 拝度			
#17 ///	コチネ 「自 平成15年	_		_	1 1 1 4 6 - 1 1 .
	至 平成16年	I .	至 平成15年		対前年比
科目	金 額	百分比	金 額	百分比	増 減
	百万円	%	百万円	%	百万円
売 上 高	<u>12,658</u>	100.0	<u>12,652</u>	100.0	<u>5</u>
売 上 原 価	<u>9,131</u>	<u>72.1</u>	<u>9,501</u>	75.1	369
売 上 総 利 益	<u>3,526</u>	<u>27.9</u>	<u>3,151</u>	24.9	<u>375</u>
販売費及び一般管理費	3,115	<u>24.6</u>	3,049	<u>24.1</u>	66
営 業 利 益	<u>410</u>	3.3	<u>101</u>	0.8	<u>309</u>
<u>営業外収益</u>	96	0.7	193	1.5	97_
受 取 利 息	52		51		0
受 取 配 当 金	11		14		2
受取保険配当金	6		32		26
有 価 証 券 売 却 益	0		51		51
雑 収 入	25		43		17
営業外費用	188	1.5	120	0.9	68
支 払 利 息	38		37		1
たな卸資産評価損	33		-		33
雑 損 失	116		82		33
経 常 利 益	<u>318</u>	<u>2.5</u>	<u>175</u>	<u>1.4</u>	<u>143</u>
<u>特 別 利 益</u>	8	<u>0.1</u>	<u>526</u>	4.2	<u>518</u>
固定資産売却益	-		518		518
製品保証引当金戻入益	8		<u>-</u>		<u>8</u>
貸倒引当金戻入益	<u>-</u>		<u>8</u>		8
特別損失	63	0.5	851	6.7	787_
たな卸資産処分損	-		26		26
投資有価証券評価損	-		501		501
退職給付引当金繰入額	-		322		322
団体生命保険金評価損	63		-		63
税引前当期純利益(純損失)	<u>262</u>	<u>2.1</u>	149	<u> 1.1</u>	<u>412</u>
法人税、住民税及び事業税	18	0.2	20	0.2	2
法 人 税 等 調 整 額	86	0.7	192	1.5	105
当 期 純 利 益	<u>331</u>	2.6	<u>22</u>	0.2	<u>308</u>
前期繰越利益	<u>544</u>		<u>735</u>		<u> 190</u>
中間配当額	106		106		0
当期未処分利益	<u>770</u>		<u>652</u>		<u>117</u>

5ページ 比較利益処分案

【訂正前】

期別	当事業年度	前事業年度
項目	(平成16年3月期)	(平成15年3月期)
	百万円	百万円
当期未処分利益	<u>769</u>	<u>670</u>
利 益 処 分 額		
配 当 金	106	106
	(1株につき2円50銭)	(1株につき2円50銭)
任 意 積 立 金		
固定資産圧縮積立金	-	1
次期繰越利益	663	<u>562</u>

- (注) 1. 平成 15 年 12 月 19 日に総額 106 百万円 (1 株につき 2 円 50 銭) の中間配当を実施しましたので年間配当総額は、212 百万円となります。
 - 2.配当金は、自己株式を除いております。

期別	当事業年度	前事業年度
項目	(平成16年3月期)	(平成15年3月期)
	百万円	百万円
当期未処分利益	<u>770</u>	<u>652</u>
TI M M A DE		
利益処分額		
配 当 金	106	106
	(1株につき2円50銭)	(1株につき2円50銭)
任 意 積 立 金		
固定資産圧縮積立金	-	1
次期繰越利益	663	<u>544</u>

- (注) 1 . 平成 15 年 12 月 19 日に総額 106 百万円 (1 株につき 2 円 50 銭) の中間配当を実施しましたので年間配当総額は、212 百万円となります。
 - 2.配当金は、自己株式を除いております。

5 ページ 比較売上高

【訂正前】

,	朝 別	当事業年	度	前事業年	度		
		∫自 平成15年4	4月1日	∫自 平成14年4	4月1日7	対前	年比
		至 平成16年3月31日		至 平成15年3月31日			
区分		金額	構成比	金 額	構成比	金額	比率
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
建設機械	1 国内	<u>9,460</u>		<u>9,851</u>		390	4.0
	海外	2,764		2,217		547	24.7
	計	<u>12,224</u>	97.0	<u>12,068</u>	95.0	<u>156</u>	<u>1.3</u>
産業機板	ば 国内	86		117		31	26.4
	海外	28		109		80	73.7
	計	115	0.9	226	1.8	111	49.1
そ の 他	图内	235		379		143	37.9
	海外	32		25		7	28.9
	計	267	2.1	404	3.2	136	33.8
合 計	国内	<u>9,782</u>	<u>77.6</u>	<u>10,348</u>	<u>81.5</u>	565	5.5
	海外	2,825	<u>22.4</u>	2,351	<u>18.5</u>	474	20.2
	計	<u>12,608</u>	100.0	<u>12,699</u>	100.0	91	0.7

期	別	当事業年	度	前事業年	度		
		「自 平成15年4月1日		(自 平成14年4月1日)		対前年比	
		至 平成16年3	3月31日	至 平成15年3	3月31日		
区分		金 額	構成比	金 額	構成比	金額	比率
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
建設機械	国内	<u>9,510</u>		<u>9,804</u>		293	3.0
	海外	2,764		2,217		547	24.7
	計	<u>12,275</u>	97.0	<u>12,021</u>	95.0	<u>253</u>	<u>2.1</u>
産業機械	国内	86		117		31	26.4
	海外	28		109		80	73.7
	計	115	0.9	226	1.8	111	49.1
そ の 他	国内	235		379		143	37.9
	海外	32		25		7	28.9
	計	267	2.1	404	3.2	136	33.8
合 計	国内	<u>9,832</u>	<u>77.7</u>	<u>10,301</u>	<u>81.4</u>	468	4.5
	海外	2,825	<u>22.3</u>	2,351	<u>18.6</u>	474	20.2
	計	<u>12,658</u>	100.0	<u>12,652</u>	100.0	<u>5</u>	0.0

8ページ 注記事項

貸借対照表の注記

【訂正前】

1.関係会社に対する短期金銭債権関係会社に対する短期金銭債務

当事業年度 (平成16年 3 月31日) 2,590百万円 541百万円 前事業年度 (平成15年 3 月31日) <u>2,253</u>百万円 513百万円

【訂正後】

1. 関係会社に対する短期金銭債権 関係会社に対する短期金銭債務

当事業年度 (平成16年3月31日) 2,590百万円 541百万円 前事業年度 (平成15年 3 月31日) 2,249百万円 513百万円

8、9ページ 注記事項

損益計算書の注記

【訂正前】

当事業年度 [自平成15年4月1日] 至平成16年3月31日] 前事業年度 自平成14年4月1日 至平成15年3月31日

1 . 関係会社との取引高 売上高 仕入高 営業取引以外の取引高

1,513百万円 1,896百万円 23百万円 1,253百万円 1,822百万円 13百万円

【訂正後】

当事業年度 「自平成15年4月1日 至平成16年3月31日」 前事業年度 自平成14年4月1日 至平成15年3月31日

1.関係会社との取引高 売上高 仕入高 営業取引以外の取引高

1,513百万円 1,896百万円 23百万円 1,249百万円 1,822百万円 13百万円 9ページ 注記事項

1株当たり情報

1株当たり純資産額

1株当たり当期純利益

【訂正前】

当事業年度

自平成15年4月1日]

至平成16年3月31日

<u>416.51</u> 円 <u>7.37</u> 円

前事業年度

[自平成14年4月1日] 至平成15年3月31日]

398.24 <u>0.93</u> 円

1株当たり当期純利益算定基礎

「小」にクコ熱が内血井に全版		
	当事業年度	前事業年度
	「自平成15年4月1日〕	「自平成14年4月1日〕
	【 至平成16年 3 月31日 】	【 至平成15年 3 月31日 】
当期純利益	<u>313</u> 百万円	<u>39</u> 百万円
普通株主に帰属しない金額	- 百万円	- 百万円
普通株式に係る当期純利益	<u>313</u> 百万円	<u>39</u> 百万円
期中平均株式数	<u>42,512</u> 千株	<u>42,557</u> 千株

【訂正後】

当事業年度

自平成15年4月1日]

至平成16年3月31日

<u>416.52</u> 円 <u>7.80</u> 円 前事業年度

自平成14年4月1日

至平成15年3月31日

397.73 円 0.54 円

1株当たり当期純利益算定基礎

1株当たり純資産額 1株当たり当期純利益

「からだりられたり血弁に全能				
	当事業年度	前事業年度		
	「自平成15年4月1日〕	「自平成14年4月1日〕		
	【 至平成16年 3 月31日 】	【 至平成15年 3 月31日 】		
当期純利益	<u>331</u> 百万円	<u>22</u> 百万円		
普通株主に帰属しない金額	- 百万円	- 百万円		
普通株式に係る当期純利益	<u>331</u> 百万円	<u>22</u> 百万円		
期中平均株式数	<u>42,513</u> 千株	<u>42,559</u> 千株		

10ページ 注記事項 税効果会計

【訂正前】

1.繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(単位:百万円)

	当事業年度	前事業年度
	(平成16年3月31日)	(平成15年3月31日)
繰延税金資産		
貸倒引当金損金算入限度超過額	20	20
未払賞与否認	66	38
下取商品評価損否認	-	3
たな卸資産評価損否認	73	71
役員退職慰労引当金否認	28	36
繰越欠損金	1,009	<u>1,163</u>
その他有価証券評価差額金	-	24
退職給付引当金否認	180	164
その他	21	22
繰延税金資産小計	1,401	<u>1,545</u>
評価性引当額	542	<u>773</u>
繰延税金資産合計	858	772
繰延税金負債		
固定資産圧縮積立金	23	23
その他有価証券評価差額金	406	-
その他	0	0
繰延税金負債合計	430	23
繰延税金資産の純額	428	748

2 . 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

(単位:%)

	当事業年度	前事業年度
	(平成16年3月31日)	(平成15年3月31日)
法定実効税率	42.0	42.0
(調整)		
交際費等永久に損金に算入されない項目	<u>13.1</u>	<u>28.4</u>
控除所得税額	<u>1.5</u>	1.9
住民税均等割	<u>7.4</u>	<u>15.0</u>
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	<u> </u>	1.0
評価性引当額	91.9	151.0
税率変更による期末繰延税金資産の減額修正	<u>1.9</u>	<u>19.1</u>
その他	0.3	0.1
税効果会計適用後の法人税等の負担率	28.2	129.7

1.繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(単位:百万円)

		(+ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	当事業年度	前事業年度
	(平成16年3月31日)	(平成15年3月31日)
繰延税金資産		
貸倒引当金損金算入限度超過額	20	20
未払賞与否認	66	38
下取商品評価損否認	-	3
たな卸資産評価損否認	73	71
役員退職慰労引当金否認	28	36
繰越欠損金	1,009	<u>1,171</u>
その他有価証券評価差額金	-	24
退職給付引当金否認	180	164
その他	21	22
繰延税金資産小計	1,401	<u>1,553</u>
評価性引当額	542	<u>780</u>
繰延税金資産合計	858	772
繰延税金負債		
固定資産圧縮積立金	23	23
その他有価証券評価差額金	406	-
その他	0	0
繰延税金負債合計	430	23
繰延税金資産の純額	428	748

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

(単位:%)

	当事業年度	前事業年度
	(平成16年3月31日)	(平成15年3月31日)
法定実効税率	42.0	42.0
(調整)		
交際費等永久に損金に算入されない項目	<u>12.2</u>	<u>25.3</u>
控除所得税額	<u>1.3</u>	1.7
住民税均等割	<u>6.9</u>	<u>13.4</u>
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	1.8	0.9
評価性引当額	88.9	129.7
税率変更による期末繰延税金資産の減額修正	<u>1.8</u>	<u>17.0</u>
その他	0.3	0.1
税効果会計適用後の法人税等の負担率	26.2	115.3